

Lonza 社製 Cocoon システム

仕 様 書

令和 6 年 8 月

公益財団法人 京都大学 iPS 細胞研究財団

1. 1 調達物品及び構成内容

- ・ Cocoon Instrument GEN2
- ・ IQ、OQ

1. 2 調達物品概要

- ・ 本体サイズは W860mm×D530mm×H520mm 以下であること
- ・ 重量は 65kg 以下であること
- ・ 電源は 100V/15A 電源で利用可能であること
- ・ 全自動で閉鎖された状況で細胞培養を行うために、機器内に（37 度で）細胞を培養すると同時に未使用の培地は低温で（4 度以下で）保存する機能を有すること。
- ・ 機器内に低温で（4 度で）保存している未使用の培地を細胞培養行うバイオチャンバー（37 度で）に全自動で移す機能を有すること
- ・ 全自動で細胞培養を行うために、特定の細胞を選ぶ Magnetic separation 実施のため機器内に Magnetic array 機能を有すること
- ・ pH と DO（溶存酸素）が測定可能な optical sensor で測定機能を有すること
- ・ Bar code scanner で Login 可能な機能と Login データとともにすべての細胞培養の記録が電子バッチレコードとして記録される機能を有すること同時に電子バッチレコードを他の電子機器へ輸出可能な USB port を持つこと

2. 1 納入期限及びスケジュール

- 1) 本調達物品の納入期限は、令和 6 年 1 0 月 3 1 日までとする。
- 2) 導入スケジュールは、当財団担当者と協議し、作業日程詳細を記載した作業計画書を提出すること。

2. 2 その他

- 1) 本調達には、本物品の納品、検収等の不備への対応や稼動に伴う作業すべてを含めること。
- 2) 納入検査確認後 1 年以内の期間においては、納入物品に不備があり、当財団が修正の必要があると判断した場合は、供給者は速やかに不備の内容に関して調査し、原則として 3 営業日以内に無償で回答すること。
- 3) 上記における調査の結果、納入物品に関して仕様書に沿った動作をしないという瑕疵が認められる場合には、供給者の責任及び負担において原則として 3 営業日

以内に無償で修正を行うこと。なお、修正を実施する場合においては、修正方法等について、事前に当財団の承認を得てから着手するとともに、修正結果についても当財団の承認を受けること。

以上